校長だより

願い実現

令和8年11月6日
No.7
附属特別支援学校
小松　賢吾

11月に入り、初雪の便りが聞こえてくるようになりました。朝夕の冷え込みだけでなく、日中も肌寒さを感じるようになってきました。にもかかわらず、半袖だったり半ズボンだったりする子どもたちの姿に、若さってすごいな、と驚嘆するこの頃です。校内の樹木も紅葉が進んできました。寒くなり始め体調を崩しやすい時期ですので、しっかり食べ、たっぷり睡眠時間をとって元気をキープできたらと思います。皆様もくれぐれもご自愛ください。

公開授業研究会



10 月 23 日、24 日に、2 年ぶりの公開授業研究会を行いました。初めての附属長野 3 校同時開催、初めての 2 日間開催で行いました。23 日には本校の特徴でもある生活単元学習（高等部は作業単元学習）の公開を行いました。小学部は遊びの生活単元学習、中学部は自分たちのやりたい活動に向けて必要なものを自分たちで作る生活単元学習、高等部は自分たちのやりたい活動を実現させるため（本校で大事にしている「願い実現」）の、一人一製品にこだわって行う作業単元学習という学習形態をとっています。また、生活単元学習と並ぶ本校教育の大きな柱「PLUSの時間の学習」も、すべての部で参観していただきました。参観者の方から、「とても参考になったので、自分の学校の活動にも取り入れてみたい」という感想もいただいています。これからも、本校の子どもたちのより良い育ちを目指し、公立学校で参考にしてもらえるような提案をたくさんしていきたいと思っています。



24 日には、全国初の取り組みである「交流籍」の取り組みも、長野小・長野中と合同で公開しました。長野中学校で行った「書写」の授業では、本校の生徒と中学生がとても自然にかかわり、お互いに刺激し合って自分の作品を作っていきました。参観者からは、「どの生徒が特別支援学校の生徒か最後までわからなかった」という感想をいただきました。同じ学年の同じクラスの「仲間」として、自然に受け入れられていること、協働担任として両校の教員がどちらの学校の生徒にも同じようにかかわっていることも、参観者には驚きだったそうです。文部科学省の委託事業は本年度までですが、この取り組みが附属長野 3 校の仕組みとして、今後どう機能していくか楽しみです。



2 日目に行われた「あさひのフェス」も、「ミュージックフェス」で思い思いに発表し合ったり聞き合ったりすることができました。販売の会場では、本校高等部の製品販売だけでなく、小学校や中学校からも販売活動があり、活気あふれるものとなりました。

参観いただいた皆様、製品販売会にお越しいただいた皆様、多くの方々のご参会をいただき、ありがとうございました。

PTA作業へのご協力ありがとうございました



公開授業研究会を翌週に控えた10月17日に行われた、PTA作業には大勢の皆様にご参加いただきありがとうございました。58 家庭しかない中、児童生徒も含め、117 名もの参加をいただきました。ありがたい限りです。きょうだいを含めご家族そろってという家庭もいくつもありました。普段の子どもたちとの清掃や、職員の力だけではやりきれないところまで、時間いっぱいきれいにしていただき、見違えるほどきれいに整えていただきました。また、エアコンのフィルターなど、普段は見えないところまできれいにしていただき、これからの寒い季節もエアコンががんばれそうです。



保護者の方に力強く支えていただいていることを実感します。途中、行き会う保護者の方にに、「ありがとうございます」と声をかけると、多くの方が、「こちらこそいつもありがとうございます」と返してくれ、日々の学習をさらに充実させていかなくてはと思いを新たにしました。週末のお忙しい中、本当にありがとうございました。

石渡地区運動会、南堀球技大会



例年中学部が参加している地域の行事ですが、2年ぶりに参加させていただくことができました。両日とも和太鼓を披露したのですが、大きな声援をいただいたり、一緒に和太鼓演奏に参加いただいたりしました。ありがとうございました。特別支援学校は通学区が広いため、地域とのつながりが弱いと言われますが、本校は地域の行事に参加させていただいたり、地域の方が学校に来てくださったりして、地域とともに子どもたちの成長を支えていただけることは大変ありがたいことです。このような機会を今後も大切にしていきたいと思います。

高等部願い実現「お笑いライブ」



11月5日に、高等部の願い実現の活動として、長野市芸術館でお笑いライブ「みんなで笑ってワンチーム ふとくお笑い劇場へいらっしゃ～い in アクトスペース」を開催し、長い時間をかけて仕込んできた渾身のネタを披露しました。活動を始めたころは恥ずかしそうにしていた生徒もいたのですが、芸術館では実に堂々とネタの披露をしました。当日は教育学部長や保護者の皆様、卒業生や学習支援ボランティアの方を中心に、50 名以上の方が来場してくださいました。応援いただいた皆様、ありがとうございました。

お知らせとお願い



・引き渡し訓練の際に、「東門は左右の見通しが悪いので、カーブミラーがあると良いのではないか」 というご意見をいただきましたので、 早速左右のコンクリートブロックにミラーを取り付けました。今後も、お気づきの点は学校に声を届けていただけるとありがたいです。